

Blue Colors

KAIGUMI

COMMUNICATION
MAGAZINE

2023
02

Special content

湘南ベルマーレGMと語る
地域に愛される
強いチームづくり

坂本紘司 × 今村佳広

甲斐組の宝
「新入社員8名の座談会」

職人魂
「舗装工事のこだわり」



2023 年度スローガン

ニューウェーブ2023 行動・成果・自信 一人の百歩より百人の一步

企業の財産は人であり経験です。

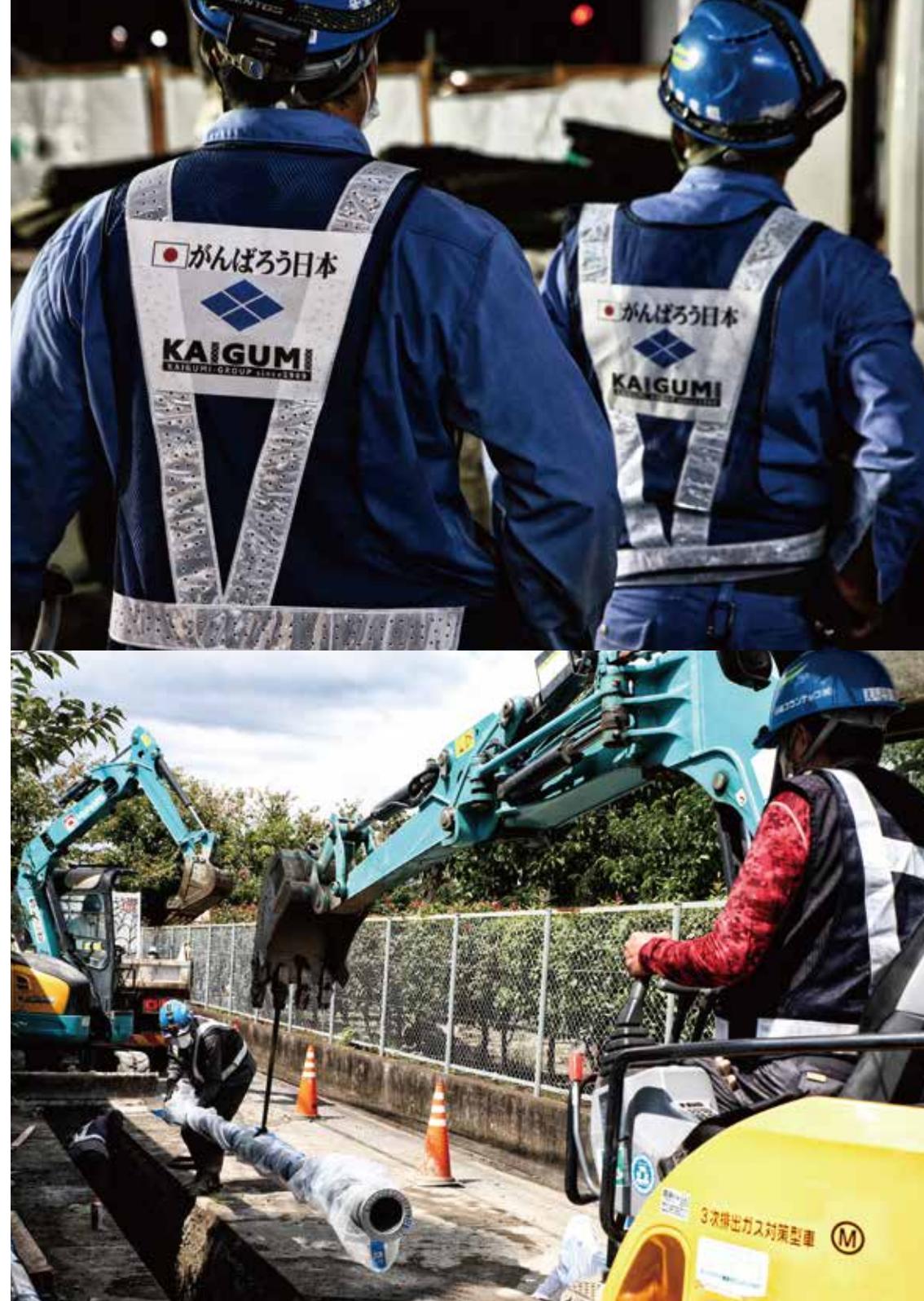
今年で創業者より会社を預かり10年目になりました。今年度のスローガンを“ニューウェーブ「行動・成果・自信」一人の百歩より百人の一步”と致しました。

3年間に及んだコロナパンデミックはいよいよ収束の方向へ向かいます。この出来事をネガティブにとらえるのではなく、進化の糧としてとらえることにより、新しい時代を切り開くチカラとなるでしょう。

私はこれからの時代に必要なのは偏差値を基準とした学力よりも、経験を財産にした「知性」と「人間力」であると信じています。この経営計画書を基に社員全員の「自分から動く力」を伸ばしていただきたいと切に願います。もちろん会社経営の最終責任は社長にありますが、社員と会社とは仲間であり共同体です。今年度も共に汗をかきながら笑顔で日々を学んでいきましょう。どうぞよろしくお願います。

株式会社甲斐組
代表取締役

今村佳広



ACHIEVEMENT

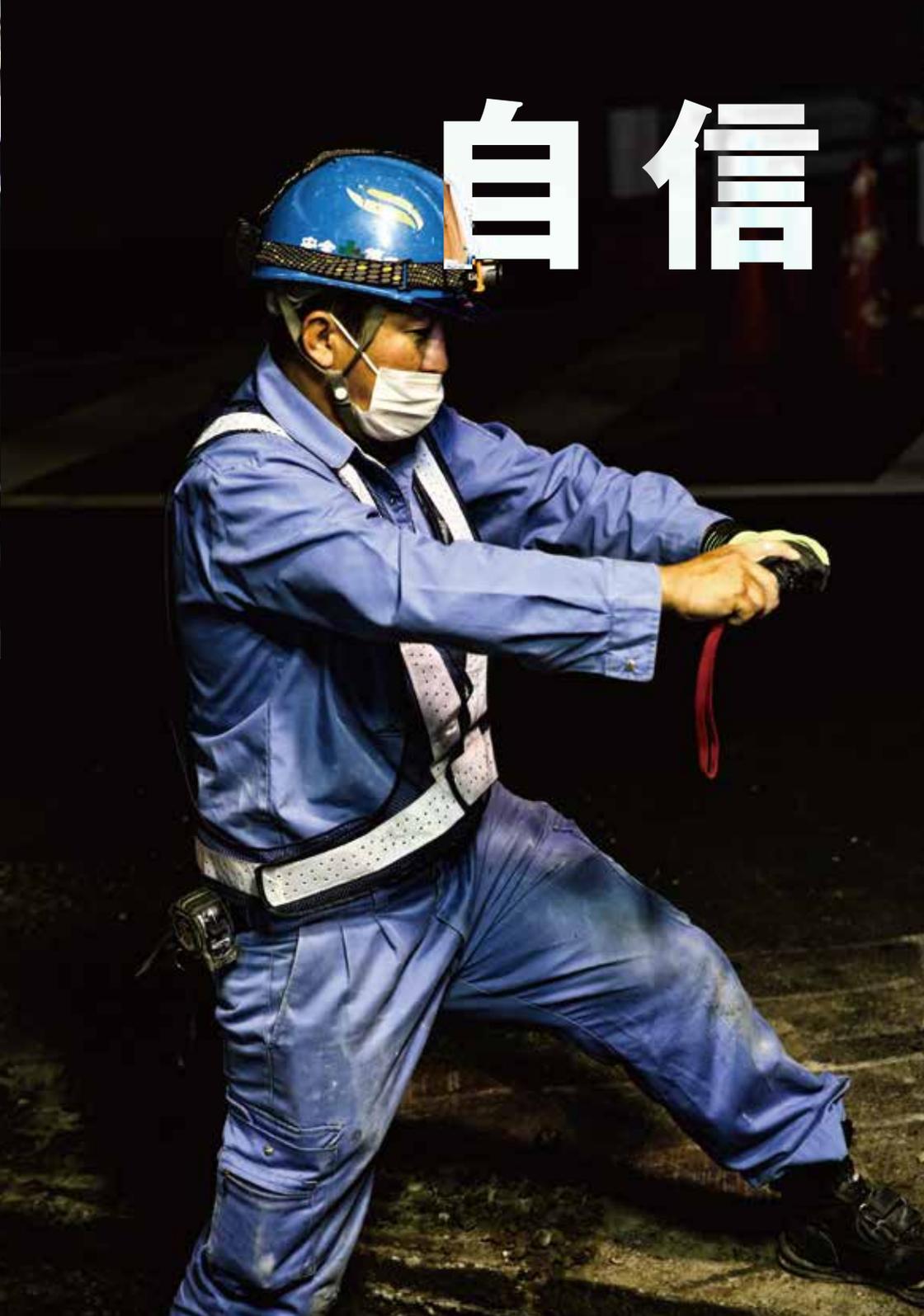


成果



CONFIDENCE

自信





社長対談

湘南ベルマーレGMと語る 地域に愛される 強いチームづくり

文：シギー吉田 写真：菊池茂夫

今回は、現役時代から湘南ベルマーレのレジェンドとして多くのファンから愛されている「ミスターベルマーレ」坂本紘司さんをお招きし、地域に愛される強いチームづくりについてお話を伺いました。弊社の今村代表とは、古い付き合いで、平塚商工会議所青年部の一員として、地域のお祭りでビールと一緒に売った仲だとか。今年1月にGMに就任した坂本さんに、いまや人気土木系ユーチューバーとなった我が「よっち」が、鋭く切り込みます。

坂本紘司 × 今村佳広

地域に愛されるチームとは

坂本：湘南ベルマーレは、アカデミーという組織があり、近隣の小学生約1800名が所属して練習をしています。我々のチームと同じエンブレムを付けて彼らは試合をするので、選手だけではなく、彼らを応援するご家族や友だちも皆、ベルマーレのファミリーのようにになります。このように地域との交流を通し、我々を知ってもらうことから始めています。将来、ベルマーレの一員としてピッチに立つ選手も現れるかもしれない。そんな期待もしています。

今村：「憧れのベルマーレに入りたい」、そんな子どもたちを増やすことが、地域との一体感を生み、チームを強くしていくんですね。我々も年に一度の地域交流イベント「ひらつか大島チャリティーフェスタ」を開催し、地域との交流を図り、その収益を平塚市に寄付しています。私が社長になった2013年は、東日本大震災の影響で、被災地に土木建築業に携わる労働者が集結したため、人手不足に悩まされ、苦境に立たされて

いました。そこで、まず着手したのは、「入りたい」会社に変えることでした。私の父親は、高い技術を持っていましたが、厳しい職人気質がゆえに、他社の職人たちから恐れられていたのです。チャリティーフェスタ開催もそのイメージを払拭する地域との交流会なのです。

中途採用か、新卒採用か

坂本：スカウトで選手が移籍してくるのが、サッカーでは中途採用になるんですが、その選手が、チームに馴染めるか、戦力として本場に活躍できるかというのを見極めるのは大変です。チームごとにクラブの考え方やフィロソフィーがあって、移籍した選手が、新しいチームの考え方を受け入れ、環境に適應できなければ、試合で十分なパフォーマンスを出せないからです。一方、新卒で入ってくる選手は、まささらな状態ですから、湘南ベルマーレ色に染まるのが早く、著しい成長を期待できます。ですから我々は若手の育成を最も重視しています。

今村：我々も同様です。中途採用だと、我々の社風に馴染めずに退社してしまうケースがあるので、あえて未経験者を雇い一から仕事を覚えてもらう場合もあります。3年は投資だと思って気長に人を育てる。それが私の方針です。新卒に関しては本当に苦労しましたが、一人も会社見学にさえ来てくれない。それが何年も続きました。「甲斐組さんはまだ募集していますか?」、ある年の1月、高校の先生から連絡があって一人、入社したんですが、4月に入ってから5月に辞めました。どこにも就職できずに弊社に来たんでしょうね。私はどんな理由にせよ、縁があって入社してくれた社員を大切に育てたいと思っています。

坂本：最近思うのは、若手のお手本になるベテランの存在がいかに大切かということです。若手を育成するためには、チーム内にあげられる先輩が必要なんです。すでにチーム内にそういう素晴らしい選手がいる場合もありますが、他のチームからスカウトしてくる場合もあります。我々がほしいのは、

チームや会社の魅力を人々に伝えるのには

坂本：魅力ある試合をすることが最高の広報ですね。まずはスタジアムに足を運んでくたさるサポーターの方々へ魅力のある試合を見せて勝利すること。サッカーは、

サッカーの技術や体力があるだけではなく、人格が優れている選手です。そういう選手は、人づてにその評判が伝わってきますので、チームに必要な選手だと判断した場合には、総力を上げてスカウトしています。

今村：職人の世界と同じですね。若い選手はどういう基準で所属するクラブを決めるんですか?
坂本：サッカーは、プロ野球のようないくつかの大会や契約金はありません。若い選手は、そのチームがどのようなサッカーをやるか、それが自分のプレイスタイルに合っているかを重視しているようです。目先の収入よりも、自分が活躍できるか、成長できるチームかが大切なんです。ですから湘南ベルマーレが目指すサッカーをできるだけ彼らに伝えています。

テレビなどで放映されますので、そこで日本中のサッカーファンに、湘南ベルマーレのサッカーがどういふものかを観てもらおうことができます。
今村：残念ながら土木工事現場はテレビ放映されないんで(笑)、私はYouTubeで自ら発信しています。東日本大震災の翌年2012年に、たまたまYouTubeで復旧活動をしている岩手県の「遠野かっぱ工事隊」の方々の映像を観て、その素晴らしいさに魅了されました。これは、自分でやるしかないと思っただけです。それから10年以上、配信を続けています。投稿した動画は250本以上。チャンネル登録者はまだ1100名程度

ですが、人気の動画は2万回も再生されています。今年新卒で入った新入社員のとんどが、このYouTubeチャンネルを視聴して、入社を決めたと話しています。坂本さんもYouTubeでの発信はいかがですか?

坂本：社長のような才能はないのでYouTubeは難しいかもしれませんが(笑)。しかしクラブとしてどういう考えを持って運営しているかを発信することは大切だと感じ、今年から囲み取材を定期的に行いメディアへの露出を増やしています。チームについては監督が取材を受けることはありますがGMがクラブの方針を話す機会は今までありませんでした。



今村：今年から弊社は湘南ベルマーレのオフィシャルクラブパートナーになったのですが、湘南ベルマーレを応援し、平塚という街を活性化したいという気持ちが強いんです。坂本さんとはGMになる前からの古い付き合い合いです。坂本さんは自ら平塚商工会議所青年部に入り、地域に密着したクラブをどのような信念で運営しているかを時間をかけて我々に伝え、信頼を築いてくれました。ミスターベルマーレが、我々と一緒に地域のお祭りでビールを売ったりね（笑）。社員を連れてスタジアムに応援しに行くのですが、ファンとクラブ、選手が共に勝利を目指す一体感、平塚という街への愛と絆を強くしてくれています。

坂本：そう言っていたら嬉しくも嬉しいです。皆さんの期待に応えられるようにがんばります。

コロナ禍の3年間を振り返って

坂本：いろいろな制限があつて大変でした。例えば、選手はPCR検査を週に2回受けなければ試合に出場できませんでしたし、試合後

にチームメイトと食事もいけない。スタッフも同じビルに居るのに、オンラインでミーティングをしたりと。しかし、今まで当たり前だったことができなくなつて、はじめて、その「ありがたみ」を感じられるようになったと思つたんです。先日、コロナ後、初めてチケットが完売したので、私が、我々スタッフは手を取り合つて喜びました。そして無観客試合を経験した選手たちは、満員のスタジアムでプレイすることの「ありがたみ」を感じたのではないのでしょうか。残念ながら試合は負けてしまいましたが（苦笑）。

今村：坂本さんがおっしゃるとおり、できなくなつて初めてわかつた。当たり前前への感謝の気持ちが生まれたと感じます。建設現場でも皆で食事ができなかったり、猛暑の中でマスクをして作業をするといった苦労がありました。この感謝の気持ちは忘れてはいけないですね。それと悪い面だけではなく、良い面もあります。必要に迫られて、オンラインミーティングなどをしたことで、移動時間を短縮できるメリットなど新しいコミュニケーションの利点を皆が経験したのです。

けを評価するのではなく、試合に出ていなくてもチームに貢献している人物を評価しています。クラブにとって大切なのは、そういう選手だということを伝えたいのです。

今村：会社も同じです。目立たないけどコツコツと地道に仕事をしている人を評価しています。「どうすれば良い人材を採用できるのか？」と友人の経営者から聞かれることがあるのですが、私は「まずは今いる社員を大切にすることです」と答えるようにしています。採用コストをかけて人材を獲得するよりも、社員を大切に、離職率を下げるこのほうが大切なんです。

坂本：それが会社やクラブの評判やイメージになりますよね。サッカーの世界では花形選手が海外の有名なクラブに移籍するケースがあります。正直言って我々は戦力を失つてつらいのですが、彼らが掴んだチャンスを応援し、快く送り出すようにしています。それが湘南ベルマーレの「選手を大切にしよう」という理念だからです。長い目で見ると、それはクラブの良いイメージになり、将来海外で活躍したい優秀な選手が我々のクラブに入ってきてくれるのではないかと思っています。

今村：それは素晴らしいですね。女性にもモチベーション（笑）。私は全選手の誕生日を把握してません。今日は経営者の先輩のお話からクラブ運営のヒントをたくさん頂いていると感じます。

最後に一言メッセージ

今村：坂本さんは、選手時代、いつも陽の当たる場所を歩んできたわけではなく、試合に出場できない不遇な時代も経験していますよね。そして湘南ベルマーレでは、J1昇格の立役者として活躍して、引退後は、クラブの運営側に携わり、そして今回、GMに就任したわけです。そんな風に、様々な立場にいる選手やスタッフを理解し、クラブの経営まで把握できるGMは、そうはいないと思うのです。プレッシャーをかけるわけではないのですが、私は本当にワクワクしています。キーワードは「ママに動くこと」。今シーズンの湘南ベルマーレの飛躍を楽しみにしています。

坂本：今村さんとは長いお付き合いなので、夜の街によく飲みに行く仲なのですが、はじめて社長としての「昼間の顔」を拝見し新鮮でした（笑）。「社長が何を考えていて、会社をどうしたいのかを明確にし、社員に伝える」、その手法がとても勉強になりました。特にハンドブックを作成して、全社員に配布し、その考えを日々、皆に伝えていく



今村佳広
株式会社甲斐組代表取締役

土木建設会社の2代目として、物心ついた時には、飯場で職人さん達に囲まれていた筋金入りの現場の親分。学生時代にはラガーマンとして活躍し、チームの統率力には定評がある。最近では、甲斐組チャンネルを立ち上げチューバーにも挑戦。土木業界の新しい未来を切り開こうと日夜奮闘中。

会社の理念を社員に伝える

今村：今年の弊社のスローガンは、「行動」「成果」「自信」ですが、私が決めたのではなく皆の投票で決めました。各々の想いを尊重したかったのです。そのスローガンを経営計画とともにハンドブックとして冊子に

方法は是非、我々も取り入れていきたいです。我々は「J1」で5位以内」という目標を掲げていますので、どうすればそこにたどり着けるかを皆と共有し、必ず達成したいと思います。ママにコツコツが大切ということも肝に命じます。今日は、有意義な時間をありがとうございました。



まとめて全社員に配布しています。自分の会社がどんな会社で何を目標としているのかを共有し、いつも身近に感じてほしいのです。配布しただけでは意味がありませんので、動画やLINEなどのツールを使って、私は皆にフィードバックをしています。経営者に大切なのは、何よりも「ママ」ではないかと思っています。それと、やり続けることです。

坂本：まさにそうですね。私は「選手やスタッフを大事にするクラブでありたい」という理念でクラブ運営をしています。彼らをいかに大事にしているかを伝えることは簡単ではありません。今村さんの取り組みは勉強になります。また、我々はシーズン中に試合に出て活躍した選手だ

坂本紘司
湘南ベルマーレ代表取締役副社長GM

高校時代に、県予選で挙げた13得点の記録は未だに破られていない。全国大会では準決勝まで進みPK戦の未敗れた。大会後、日本高校選抜に選出。卒業後、ジュビロ磐田に入団し、2000年湘南ベルマーレに移籍。湘南の顔として、名実ともに攻守における大黒柱として活躍し、J1昇格に貢献した。2012年現役引退。2023年1月1日付けで、代表取締役副社長GMに就任。



入社して一ヶ月！いま思うこと

今年は、北は北海道、南は沖縄から8名もの新入社員が甲斐組に入社してくれました。夢と希望を抱いて入社して一ヶ月、彼ら待っていた現実はどうなものであったのでしょうか？8名が集まっていたいただき座談会形式でざっくばらんに話をさせていただきました。



K.T さん

沖縄出身（宮古島）

中学からハンドボールを始め、高校ではインターハイ予選でPKを外して負けが大会を盛り上げた。甲斐組に入社した決め手は、会社の経営理念と社長の信念、人間性に惚れたから。すでに土木施工管理技士に合格したので、次は一級建築技師に挑戦したい。高校時代はコロナ禍で大変だったのでこれから良い思い出をたくさん作りたい。



K.S さん

鹿児島出身（沖永良部島）

小学生の時にサッカーを始め、中学では野球、高校ではバレーとスポーツ万能で、すべてキャプテンとしてチームをまとめあげた。高校時代に、プライベートで辛いこともあったが、甲斐組のパワフルな社長のもとで働きたくて、憧れの都会へ。資格をとって一人前になり親孝行をしたい。それとワンオクのライブに行きたい。



K.I さん

札幌出身

幼少期は、突然道路に寝転がるなど自由な性格で親を困らせる一方、小児喘息を水泳で克服するといった逆境に立ち向かう気概を持つ。中高はバスケの選手として活躍。高校のラグビー部の先生に勧められて会社見学をして甲斐組に入社を決意した。将来の夢は年収1000万円。徐々に仕事に慣れ、資格をとって、その野望に一歩近づく。



M.H さん

神奈川県出身

地元、平塚市出身。建設業界で働く父親に憧れて、甲斐組に入社。就活している時にYOUTUBEで甲斐組チャンネルを観て、「やりがいの話」を聞き感銘を受けて入社を決意した。男性が多い職場だが、家族や友達の影響を支えにがんばりたい。



H.G さん

沖縄出身

姉の影響で小学生の頃に卓球を始め、地区大会で優勝するなど、選手として将来を有望視されていたが、中学時代にその卓球で挫折感を味わい、卓球が嫌いになってゲームにハマる。高校時代は帰宅部だったが、元々の明るい性格のおかげで、友達に恵まれ、女子とも積極的に話をするなど楽しい青春時代を過ごした。



K.A さん

鹿児島出身（奄美大島）

奄美大島で生まれ育ち、スポーツ万能で、野球、サッカー、相撲などでその能力を発揮した。高校時代には、カヌーで全国大会や国体予選にも出場。会社説明会での社長の話に共感し入社し、重機オペレーターの資格を目指し日々奮闘中。入社後、シーカヤックを始め、世界大会を目指している。将来は奄美大島の観光業のインフラ基盤を作りたい。



S.I さん

神奈川県出身

地元平塚の高校出身。小学生時代は、静かにじっとしていられない問題児だったが、中高でバスケに夢中になり、青春を走り抜けた。現在付き合っている彼女との将来を真面目に考える好青年。高1の時に、「トヨタ・クラウンに一目惚れして、「二十歳までにクラウンに乗る」と決意。「車が好きなんじゃないってクラウンが好き」と熱く語る。



M.I さん

沖縄出身

六人兄弟の末っ子で、小学校から高校まで野球一筋の青春を送ってきた。思春期には、やんちゃをして親を困らせ、中学の校舎の二階から落ちて肋骨を折ったこともあったが、野球への情熱が人生を支えてくれた。県大会ベスト4で甲子園にはいけなかったが、皆と頑張って甲斐組を日本一の会社にするのが夢。

入社して一ヶ月ですがいかがですか？



K.A..研修とか座学が多くて、もう早く現場に行きたくて、ずっとウズウズしてました。



K.T..同じく。研修で、いろいろな人の話を聞けるのは勉強になるけど、資料作りとか土木入門書を読む宿題とかあって、想像していたのとだいぶ違ったなあ、と。



M.I..自分とM.Hさんは、今日は現場から直行したんですけど、やはり現場はいいですね。ある大学の寮を作ってるんですけど、今日は、穴に潜って「水抜き」をする作業をしてました。ポンプのような機器があって、ホースを地下に持って行ってそれで水を吸い上げるんです。実際に作業をするのと充実感が違いますね。



K.T..ハーネスを着て、地下に潜るんだ！本格的になってきたなあ。



M.H..私は、建物を建築する際に、建物の周りに足場を組むんですが、その足場と建物をしっかりネジで固定する作業を任せられました。緊張しますが、現場作業は楽しいですね。



K.S..僕も今週から現場に行きました。測量を初めてやりましたが、現場の先輩たちが皆、親切で感激しました。インスタも交換したし。僕には中田さんという憧れの先輩がいるんです。中田さんは会社に戻ってきてからも測量の方法を教えてください、それを図面に落とすのも見せてくれました。弁当を忘れた日なんか奢ってくれたり、本当にお世話になってます。



変わっていく。これがこの仕事の醍醐味ですよ。

甲斐組に入社しようと思ったのはなぜですか？

全員..やはり社長の存在です！



K.T..あの人の出会わなかったら、ここにはいない。凄すぎて僕には何言ってるかわからない時もあります(笑)。社長あつての甲斐組です。



S.I..僕は平塚が地元なので、社長が高校に来て会社説明会



M.I..とにかく社長は熱意がすごいですよ。



K.S..社長は、とにかく明るく、面白くて、楽しい。それが会社の良い雰囲気を作っていると思います。



K.A..それと寮が完備してたり、給与が決まったりと待遇面の良さも決め手となりましたね。実際に想像していたよりもずっと寮がきれいで驚きました。





YouTube
「甲斐組ちゃんねる」で、
社長は自ら
ユーチューバーとして
出演しますが
どう思いますか？

KA入社を検討してる時に「甲斐組ちゃんねる」を観たんですが、まず作りがしっかりしていて驚きました。

KT堤下さんという有名な芸人さんが出演していて、ドッキリ企画とかもあって、すごいよね。

KAそうそう。それと社長の人柄がわかっていい。普段の社長はまさに「仕事人」という感じだけど、僕たち新人には、ユーチューバーの時のように気軽に話しかけてくれる。

MH私も入社前にYouTubeで、社長が「会社のやりがい」



について話をしてるのを見て、自分もやりがいを感じたいと思ったんです。入社した決め手の一つになりました。

HGこの間、「新入社員のおっちゃんトーク」という企画で、みんなで出演したんですが、実は僕は観ないようになっている・・・、恥ずかしいというか、あの場所から何かを話したか知ってるし・・・。

全員、確かに(笑)

KAあの雑談がこういう映像としてYouTubeで配信されるんだ、編集ってすごいなって勉強になったけどね。

KT僕の沖縄なまりが分かりづらくて、編集の石田さんが苦労したらしい(笑)。出身の宮古島にいるオバアの方言じゃ全くわからないだろうなあ。まるで呪文のよう

いんですが、日本全国から集まった同期との出会いはやはり印象深いですね。皆、仕事とプライベートの切り替えが早くて、見習わなきゃと思いました。MI:実は僕、プライベートでもでもないミスをしたんです。いや、具体的には言えないんですけど、ごめんなさい。でもみんなと仲良くなれたかな。

KT言えないんかい(笑)

最後の質問です。
初任給がでたら
何を買いますか？

KI渋谷、原宿あたりで古着屋巡りでもしようかな。それと旅が好きなので、いろいろなところに行ってみたいなあ。

MH私は家族とごはんを食べに行きたいです！それとリップ・スティックとか化粧品を買います。現場作業が増えてきますので、日焼け対策にはファンデーションが必須です

この数ヶ月で、
なにか思い出に残ることは
ありますか？

KA会社見学は、K・IさんとK・Sさんと3人で参加したんですが、夜、皆でフランス料理をこちそうになりました。美味しかったなあ。

KTえーと、僕とH・Gくんは、江ノ島の「しらす丼」だったのに！むっちゃ美味しかったけど(笑)。

HGでも夜は横浜の中華街でご馳走になったじゃん。

KTそうだ！初めて見る「回るテンプル」で激旨な中華を食べた。あの日は、安倍元首相銃撃事件もあって一生忘れられない日になったなあ。

KI僕は東京、ディズニーラン



KS昔から夢だったワンオクのライブに行きたい！それとおばあちゃんにお財布を買ってあげたい。自分にはナイキのスニーカー。それと、もうすぐきつと彼女ができて、今度はディズニーデート。とお金足りるかな(笑)。

HG新しいパソコンと服がほしい。あと韓国系アイドル「ESPA」のCDですね！ダウンロードじゃ駄目なんです。ポスターの購入特典CD一択です。

MI寮の同じ部屋に住んでるんですけど、部屋の壁はアイドルポスターでいっぱいになってます。僕は乃木坂46の「掛橋沙耶香 推し」で(笑)！

KT僕も同居人です！「筒井あやめ」推しです！
「話が脱線してきたので元に戻ります」



ドに男4人でいったことかな。K・TさんとH・Gくんも一緒だった。すごく混んでたけど、仲間と行くと並ぶのも楽しい。

HG僕もそう。ディズニーに来てる女の子たちがみんな可愛くて、ナンパしたけど、惨敗したのが良い思い出になった。ガン無視だったんだよね。沖縄の地元では成功率高いんだけどな(笑)。

MH私は、男ばかりの業界で不安だったんですが、皆が本心に優しく、もっと頑張りたいなと思いました。経営企画室の山口さんはお母さんみたいに優しいんです。人前で喋るのが苦手なので心配でしたが、だいぶ慣れてきました。

SIうーん、僕はここが地元なので特に新鮮に感じることはな

戻します(笑)
SI僕は付き合っている女性がいるので将来も考えているので、まずは彼女にプレゼントします。車も買いたいし、数年後には結婚もしたいので、貯金しようかと思っています。

MIまずはお母さんにプレゼントかなあ。で、自分はアコースティック・ギターを買う。これから始めるんですけどね。

KAおっ、僕もアコギが欲しかったんだ。一緒にデビューしよう。

MIおお！それじゃ江ノ島で一緒に路上ライブやろうよ。
KT盛り上がりつつある所、申し訳ないけど、実は僕もギターを・・・ベースギターにするんでバンドにしない(笑)！

というわけで、話題は尽きぬ、甲斐組の宝、新入社員8名の座談会でした。皆さん、いかがでしたか？若いっていいですねえ！





尚 睦記

神奈川県生まれ
職人歴 30 年

株式会社五常建設
施工部長

舗装工事の腕はプロフェッショナル
現在は解体工事のリーダーを務める。

今回のテーマは「舗装工事」のこだわりということで、グループ会社の五常建設、尚睦記部長と甲斐組、舗装工事の施工リーダー、山口和也班長にお話を伺いました。まず、筆者と同じく、全く土木工事の知識がない方のために、簡単に舗装工事について、説明をします。工事には、道なきところに道路を作る「新設工事」と古くなった道路を修理する「補修工事」があり、今回は「補修工事」についてのこだわりをお聞きます。

新設と補修はどちらが大変ですか？

尚：補修工事が、新設より難しいのは、補修する道路を破碎する際に、全面通行止めにする訳にはいかないからです。片側通行にして、安全を確保しながら、工事をしていきます。

工事の流れを教えてください

山口：補修する道路の表面のアス

ファルトを除去したあとに、元々の道路の高さより5センチほど低く、下地の材料を敷き詰めて水平にして、最後に表層にアスファルト合材を敷き詰めて、ローラー車で固めるのが工事の流れです。アスファルト合材を敷き詰める作業は、トラックで運ばれてくる合材をいったんフィニッシャーという重機のホッパーと呼ばれる大きなバケツのようなものに入れます。この重機は、時速1k以下(2m/分)で走りながら、その合材を幅6メートルぐらいの道幅に平らに敷き詰めることができます。

早速ですが、お二人の「こだわり」をお教えてください

尚：私は長年、フィニッシャーという重機を操作していました。最もこだわっているのは、補修した道路と補修の必要がない既設道路との「つなぎ目(ジョイント)」を段差なく、いかに滑らかにする

かという点です。滑らかにするためには、ジョイント部分の材料だけ、ザルでふるいにかけて、目を細かくし、小さな穴がなくなるように敷き詰めます。そこが、私の一番のこだわりです。

山口：私はローラー車の運転を10年以上担当しているのですが、とにかく急発進、急停車をしないことですね。まだアスファルト合材が柔らかい状態なので、急発進や急停車をすると道路が歪んでしまいます。新人の重機オペレーターには、速度は歩行程度で、ゆっくり発進して、レバーで調整してゆっくり停車するように指導しています。

「自身が工事をした道路には愛着がありますか？」

尚：はい、もちろん自分が工



た道路はすべて覚えていきます。自分が工事に関与していない道路でも車で走っている時に、ジョイントがちゃんと丁寧にならしているかが気になりますね。ジョイントが上手くないってない道路は、「どこが工事したんだ？」と気になってしまいます(笑)。

山口：私も尚さんと同じです。自分が工事した道路でも最善は尽くしたけれども、納期までの時間がなくて、自分では納得いかない仕上がりや道路もあります。時間と勝負なのです。そこを車で通過



する度に小さなことが気になります。一般の人は絶対気づかない些細なこだわりなんですけどね。

最後に一言お願いします

尚：道路の補修工事は10名程度のチームで行います。私も若い頃は大変な失敗をして先輩たちに迷惑をかけて一人前になりました。良い仕事をするには、こだわりを持って仕事することはもちろん、チームワークがとて大切になります。こだわりの多い職人の世界では、「協調性を持つこと」が最初の壁になる人もいます。一人でも多く、職人の世界に興味を持っていただけたら嬉しいですね。山口：アスファルト舗装は一発勝負で、失敗するとその日はもうや

り直しができません。その時に完成させなければ、道路は時間通りに、完成しないのです。だからこそ職人は、「こだわり」を持って、緊張感を維持しながら、現場で最高の仕事をしようと思うのです。是非、補修されたばかりの道路を通るときは、「良い仕事してるかな」とこの記事を思い出し楽しんでください。





土木工務部 主任
藤成 浩平

Profile

- ①音楽のフェスに行くのが好きです。
- ②スポーツは特にやらないです...
- ③実家に犬と猫とうさぎとインコが二羽います。
- ④「前に道のあることをなぞっても ONE and ONLY にはなれない」
- ⑤「番狂わせ」
- ⑥Youtuber なら the つぶるさんが好きです。
- ⑦THE ORAL CIGARETTES、SiM、HEY-SMITH が好きです！！

Interview

- ①高校生の時に進路指導の先生が就職先を探してくれて、候補が三つくらいあった中で家から一番近かったというとても適当な理由で入社しました...(笑)
- ②土木工務部に現場管理の仕事をしています。まだまだ未熟なので日々勉強中です。
- ③人々のライフラインとなるものを造っているので、地域笑顔創造企業と会社が掲げている通りに人々のありがとうの言葉など、この仕事に携わっていてよかったなと思う瞬間が多々あります。
- ④上司の方、または同僚の方など、とても話やすくアットホームな職場だと思います。
- ⑤会社内にはすばらしい目標となる人がたくさんいるので、その人たちと肩を並べられるような一人前な現場監督となれるように頑張っていきたいです。
- ⑥建設業の人材不足が謳われる昨今、甲斐組は他の会社にはない部分がたくさんあり、自分としても誇らしいなと思います。甲斐組は地域の笑顔を創造していき仲間たちを募集しています。一緒に地域の笑顔を造っていきましょう！！



工務部
小川 純子

Profile

- ①自分の好きなことをする。(アロマやハーブ等の勉強)、家事
- ②釣り、ヨガ
- ③猫の「きなこくん」と「あずきくん」
- ④Ce qui sera, sera
- ⑤働かざる者食うべからず
- ⑥特になし
- ⑦昭和歌謡曲、contemporary jazz

Interview

- ①グループ会社である五常建設在籍の家族の紹介
- ②五常建設：現場代理人
- ③私自身、まだまだ修行の身で毎日が学びですのでやりがいと言えるのかわかりませんが、発注者とのやり取りや、全てにおいて完成した時の達成感ですかね。
- ④限られた人としか接触する事がないのでよくわかりませんが若い人が多いので活気を感じます。
- ⑤・資格を取得する。
・五常建設女性チームを持つ。現場監督となれるように頑張っていきたいです。
- ⑥最近では建設業界でも女性の活躍が多くなり、女性の持つ細やかな気遣いで業界を盛り上げていきたいと思います。

INTERVIEW

社員インタビュー

甲斐組グループの社員をご紹介します

Profile

プロフィールの質問事項

- ①趣味や休日の過ごし方
- ②好きなスポーツ
- ③ペットはいますか？
- ④好きな言葉
- ⑤格言
- ⑥好きなタレント
- ⑦好きな歌

Interview

インタビューの質問事項

- ①甲斐組に入社のかっこいい
- ②現在の仕事について
- ③仕事のやりがい
- ④会社の雰囲気
- ⑤これからの目標
- ⑥応募者（これから甲斐組に入る人）へ一言



管理本部 主任 (IT 担当)
丹野 哲

Profile

- ①最近 PS5 買いました
- ②格闘技
- ③いません
- ④「 」
- ⑤夢は追っても追われるな
- ⑥坂井泉水
- ⑦Don't you see!

Interview

- ①人生に絶望しお金も無くなり家で不貞寝していたところハローワークから求人票が送られて来たので応募してみました。
- ②IT機器の管理・不具合対応などをしながら人事異動時の各種手続き、代表電話の応対等、事務系を幅広く学ばせて頂いています。
- ③裏方仕事なのであまり表立ったものはありませんが行動の先にそのひとの笑顔が見えた時は嬉しくなります。
- ④土木建設業らしい感じで、どちらかというと古くからの「家」制度に近いのかなと思います。
- ⑤まだ入社一年未満且つ建設業界や事務仕事も初めてのため慣れて少しずつ視野を広げていきたいです。
- ⑥一緒にスクラムを組んで行きましょう！（と社長が言っていました）

波はどうやってやってくるのだろうか？

海にできるいろいろな波は、風がとても重要な役割を果たしています。風が海上で吹くと、風のエネルギーが海面に伝わります。このエネルギーが水分子を振動させ、波を育てていきます。風の強さ方向、吹いている時間と距離によって波の大きさや形状が変わります。台風の波が大きくなるのは、風が強く、距離が長く、そして吹く時間が長ければ長いほど大波になり、「風の強さ、距離、時間」という波ができる3つの要素によるものです。

また、地形や海底の影響も波のかたちに関与します。海底の地形が変わることで波が変化し、岸に近づくとつれて波が大きくなることもあります。さらに、潮汐も波の生成や特徴に影響を与えます。したがって、海にできる波は、「風の強さ、距離、時間」と海底・地形、潮汐の相互作用によって生じるものと言えます。これらの要素が組み合わさることで、私たちが海辺で見る様々な波がやってくるのです。



株式会社甲斐組 専務執行役員 事業創造推進室統括長 S・成島

平塚西口駅すぐに
粋な小料理屋がオープン



小料理
若むらさき

どなたでも気軽に楽しめる
おもてなしの心を大切にしたお店

小料理 若むらさきは、心を込めた気配りを大切にしています。また、お食事は、季節感を大切にしたり盛り付けや、食材の鮮度や味を引きたせるように、一つ一つの料理を手作りしています。当店のおもてなしの心は、ただ料理を提供するだけでなく、お客様に居心地の良い空間を提供し、満足していただけるよう努めています。お一人様でも、ご家族やお友達とのご来店でも、お気軽にご利用いただけるお店づくりを心がけています。ぜひ、若むらさきを気軽に楽しんでください。

〒254-0044 神奈川県平塚市錦町3-27
電話 0463-68-5510
FAX 0463-68-4228
営業時間：18時00分～23時00分
LO、23時30分クローズ
定休日：毎週水曜日、第1・3火曜日



新3K! 給与・休暇・カッコイイ!!

しっかり働いて、しっかり休む!
休日 106日 + 5日 = 111日
当社はイクボス宣言企業です!!



BIG4

甲斐組の神奈川一の社員還元

特別手当制度

あなたの頑張りが
甲斐組を支えてくれます!

社員還元
1

- 報奨金制度 (優秀工事 80点以上)
加算制度 10万円～
- 知事表彰や市長の表彰工事
加算制度 10万円
- 業務貢献手当最大 5万円
- ファインプレー手当
- コミュニケーション企画手当最大 3万円
- 無事故無災害
現場従事者全員に月間無事故無災害達成すると
役立つものを支給

資格支援制度

スキルアップしたい方!
支援します!!

社員還元
2

- 運転免許取得費用 全額補助
- 各種資格 (国家資格含む) 全額補助

祝い金制度

本人やご家族への
感謝の気持ちです!

社員還元
3

- 本人誕生日 商品券支給
- 奥様の誕生日 商品券及びお花
- 入学祝い金 (小学校～大学まで)
- 結婚祝い金
- 新築祝い金
- 勤続祝い金 (リゾートトラスト利用)

ご苦労さん制度

本業務以外に会社事業に協力
してくれる方ありがとうございます!

社員還元
4

- リフレッシュ休暇あり
- お祭り実行委員
地域貢献手当として支給
- フェスタ実行委員
フェスタの実行委員長、副委員長、実行メンバーへ支給

是非WEBに
アクセスください

KAIGUM
KAIGUMI-GROUP since 1969

株式会社 甲斐組

〒254-0001 神奈川県平塚市大島1025
TEL. 0463-55-8890



チャンネル登録
お願いします



KAIGUMI
チャンネル

毎週金曜日18時に配信

建設業界・地域の面白い事を
発信するチャンネル



KAIGUMI COMMUNICATION MAGAZINE 2023.02

年1回発行 定価：本体200円 + 税

発行日：2023年7月1日 発行元：株式会社甲斐組

編集：シギー吉田 表紙写真：菊池茂夫

印刷・製本：株式会社コムプランニング お問合せ先：0463-55-8890